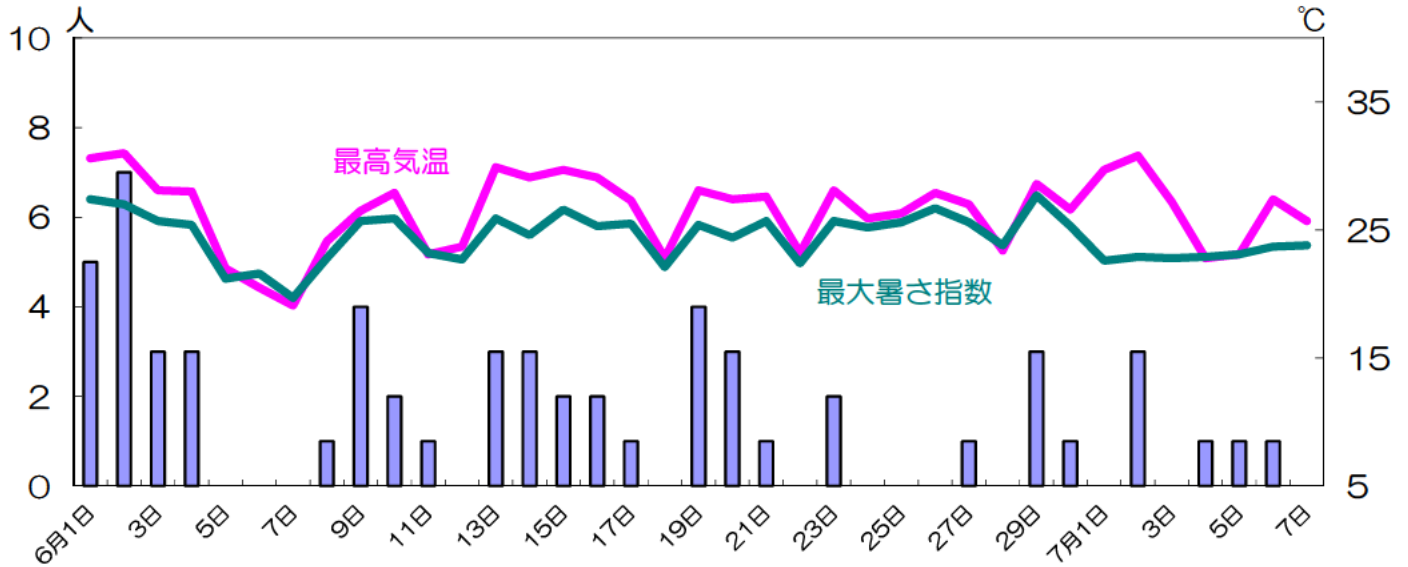


熱中症情報

<搬送人数>

平成26年5月1日～7月7日までの搬送数は、計69人（5月11人、6月52人、7月6人）です。

熱中症は、高温や多湿等が原因となって起こり、身体がまだ暑さになれていない梅雨の時期は、気温が高い日、蒸し暑い日、風が弱い日等に増加する傾向がありますので、注意が必要です。



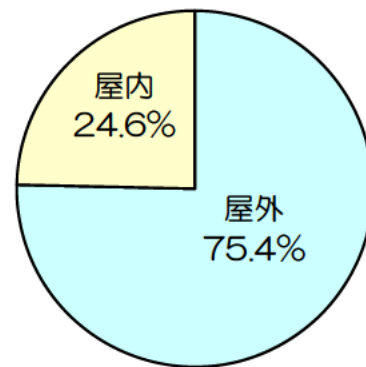
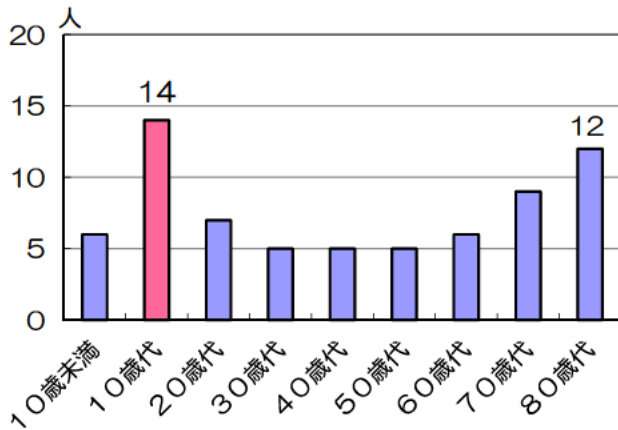
暑さ指数とは？人間の熱バランスに影響の大きい①気温 ②湿度 ③輻射(ふくしゃ)熱の3つを取り入れた温度の指標
詳細は「環境省熱中症予防情報（暑さ指数（WBGT）について学ぼう）」をご覧ください。

<年齢別>

年齢別では、10歳代が一番多く20.3%を占め、次に80歳代が17.4%でした。

<発生場所>

屋外75.4%、屋内24.6%でした。



<重症度>

軽症 59.4%、中等症 36.2%、重症 4.3%でした（重篤・死亡は0）。重症以上は3人（「屋外」2人、「屋内」1人）でした。高齢者では約58%が中等症以上で、重症化の傾向がうかがわれます。

